

育連だより

<http://web-k.jp/ikuren/>

餅つき

川崎海洋少年団 後藤美智子

二月に野外炊事の訓練をかねて、餅つきを実施しました。餅つきを活動で行うのは久しぶりで団員も少し戸惑いながら準備をしていきました。もち米を蒸かしているその間にお餅につけるものを準備していきました。きな粉、餡子、ごまそしてお雑煮を作るための野菜や肉の準備をしていきました。野菜の切り方も団員同士のようにしたらよいかを相談しあい準備を進めていきました。もち米が蒸かしあがりいよいよ餅つきです。杵を持つ手はぎこちなく重いために上手く持ち上げらず苦勞していました。しかし、二度三度と行っているうちに上手になり、きめの細かい滑らかなお餅をつきあげることができました。その後、先に作

っておいたきな粉などをまぶしたり、お雑煮に入れたりして完成させました。みんなのできたてのお餅をおいしく食べることができ、大変楽しく満足した様子でした。



凧揚げ大会

中原区子連 三堀さき子

平成十七年一月九日(日)第二十四回凧揚げ大会を多摩川河川敷にて午後一時より行ないました。白凧に絵を書き、展示されている絵の審査に入り、四〇〇枚の中より五〇点選びました。この五〇点は後日中原区役所のロビーに展示、市民の皆さんにみていただきました。白凧の審査と同時に、六〇〇個の洋凧を子どもたちに配ばり、凧揚げも始まりました。幼児から中学生、そして父兄の皆さん、歓声に、泣き声に大変な賑やかさでした。六〇〇個の凧を一斉に揚げるので、糸が隣の人のと絡まったり、お父さんよりお母さんの方が上手で、高く揚がっていたり、凧糸を二つも繋い

でゆうゆうと糸を引いている中学生、少しも揚がらず凧病院通いの子、さまざまでした。暖かい甘酒を飲み、四時に解散致しました。



第34期白梅隊から34名のスカウトが巣立ちました!!!

B S 川崎地区協議会 進歩委員長 木村 寿 宏

「白梅隊」とは、ボーイスカウト川崎地区が毎年度実施している、中学生を対象とした伝統ある班長訓練会です。

今年度は、2月6日(日)に川崎市国際交流センターにて水野英明隊長(川崎第30団ボーイ隊長)他11名の隊運営スタッフが34名のスカウトを迎え、結隊式と第1回目の隊集会を行い、更に、数回の班集会を経て、3月6日(日)には、やはり国際交流センターにて第2回目の隊集会を実施しました。

そして、3月26日(日)~29日(火)には、藤沢市の御所見の森野営場で隊キャンプを行いました。3泊4日のキャンプ生活とパイオニアリング(丸太で大きな構造物を作る)や鶏の解体など、普段なかなか経験できないプログラムを通じて、彼等は大きく成長してくれました。

参加したスカウトのこれからの活躍を期待しています。そして、9月から準備を進めてきた水野隊長をはじめとする隊運営スタッフの方々、本当にありがとうございました。

スキー研修を終えて

私は今年のスキー研修で、とてもよい経験をさせてもらいました。今回はその中から三つ書こうと思います。

まず一つは、スキーの技術で「板を平行にして滑る」ことです。今までやったことがなかったので少し怖かったのですが、なだらかな斜面では滑ることができたのでよかったです。

二つ目はレンジャーの人が参加してくれたことです。バスの中でやったゲームの進め方や、自分でできることを少しでも多く見つけて行動することなど、さまざまなことを学びました。

そして三つ目はシニアとして行動することです。レンジャーが活動をしているので、私たちが何も手伝いをしないわけにはいきません。移動するときなど小さいスカウトを並ばせたりしました。また、私は「新年の集い」の進行係をさせて

ガールスカウト神奈川県第17団 島田 優 香

もらいましたが、予定通りに進まず、そこで改めて物事を時間通りに進める大変さを知りました。

今回、スキー研修に参加して本当に良かったと思います。研修で学んだことを、今後のスカウト活動に生かしていきたいと思います。



お正月の行事

麻生区子連会長 山崎 優

麻生区では、昔は正月に各家庭で七草粥を作り食べる風習がありました。近年は、核家族化が進み、新年の行事も薄れてしまいがちです。麻生区子ども会連合会は、麻生文化協会主催によるあさお古風七草粥作りのイベントに参加協力し子どもたちと一緒に新年を祝いたいとおもいました。ここで使う七草・野菜・米・もち米・炭などは麻生

区で採れたものと焼いたものです。

一月七日の当日は春を想わせる暖かい陽射しのなか、多勢の親子連やお年寄りでにぎわいました。子どもたちは初めて口にするお粥ですが、美味しそうに食べお替わりする子もいるくらい盛況でした。また、この催しに地域の伝統である早野お囃子や麻生童謡を歌う会、そして昔の遊びであるは

ねつき、こま回し、カルタとりなど、大人も子どもたちも楽しんでいました。この先も地域に残る伝統文化を子どもたちと一緒に守り伝えていくこ

とが必要ではないでしょうか。

春の七草は、せり、ごぎょう、はこべら、ほとけのぞ、なずな、すずしろ、すずなです。

ボーイスカウト指導者講習会に参加してみませんか。

指導者講習会は、ボーイスカウト運動の指導者を目指す方、あるいはよりボーイスカウトを理解されようとしている方を対象に川崎地区では毎年、2月と10月の2回開催しています。

ボーイスカウトの指導者訓練は、導入コースである「指導者講習会」、基礎コースとしての「研修所」、上級コースである「実修所」の三段階に分かれています。

「指導者講習会」では、スカウト運動の指導者訓練の導入として広く一般の方々に、スカウト活動の内容を分かりやすく伝え、スカウト教育の原理と基本的な方法を正しく理解していただくことを目標としています。

そして講習会を通して『スカウト運動は社会に役立つ運動』であること『成人の参加と支援が必要』なことを理解していただき、この運動に対する『成人としての関わり方』を知っていただくことに重点を置いています。

青少年の健全な育成は、地域社会の大人の暖かい協力無しでは効果的に推進することは出来ません。教育のことは専門家に任せておくということで敬遠し無関心でいるならば、青少年に明るい希望を持たせ立派な社会人としての成長を期待することは出来ないと考えられます。

私たち指導者養成委員会では、「指導者講習会」に向けて全力で準備を行い、皆様方のご参加をお

ボーイスカウト川崎地区協議会
指導者養成委員会 委員長 山川 信一

待ち申し上げております。

平成17年度「指導者講習会」開催予定

・開催日 10月1日(土)～2日(日)一泊二日
2月4日(土)～5日(日)一泊二日

・開催場所 いずれも川崎市青少年の家

・参加費 3,500円(教材費、食費)

・問合せ先 各育成団体事務局を通して、ボーイスカウト事務局までお問い合わせください。



「家庭救急法」に参加して

ガールスカウト神奈川県第31団シニア2年 高橋さつき

私は、今回のシニア・レンジャーのつどいで救急法を学びました。自分の知識とは全然違ったところがあって、とても勉強になりました。中でも一番印象に残っているのは、「鼻血が出たときの対処法」です。私のそれまでの知識では、鼻血が出たときは上を向き鼻の穴をつまむと思っていましたが、実際は全然違ってファーラ位になり安静

にして鼻の下(骨が出ている所)をおさえるということでした。これはあまり知らない人も多いのではないのでしょうか。みなさんも参考にしてみてください。

このような集会が実現できたのも、スカウトみんなが協力して会議を重ねられたからだと思えます。それにスカウトだけでなくリーダーたちや、

今回救急法を教えてくださいました先生（先輩）の助けがあったことだと思います。本当にありがとうございました。今回学んだことを生かし、今ま

で以上にスカウト活動にがんばって行こうと思います。

誰でも何でも相談できるよ！ ～相談窓口の紹介～

学校や子どものこと、家族のことなど、何か困ったことがあったら、気軽に電話で相談してみてもいいでしょうか。

子 ども 専 用 電 話			
・総合教育センター教育相談（溝口）（土・日・祝日・年末年始は休み）	月～金	9:00～16:30	TEL844-6700
・総合教育センター教育相談（塚越）（土・日・祝日・年末年始は休み）	月～金	9:00～21:00	TEL522-3293
子 ども も 大 人 も か け ら れ る 電 話			
・総合教育センター教育相談（溝口）（土・日・祝日・年末年始は休み）	月～金	9:00～16:30	TEL844-3700
・総合教育センター教育相談（塚越）（土・日・祝日・年末年始は休み）	月～金	9:00～21:00	TEL541-3633
	月～金	16:00～21:00	TEL0120-533-993
・教育委員会 教育相談（土・日・祝日・年末年始は休み）	月～金	9:00～16:30	TEL200-3288
・ヤングテレホン相談（日・祝日・年末年始は休み）	月～金	12:00～20:00	TEL739-8080
	土	9:00～17:00	
・中央児童相談所 児童相談（土・日・祝日・年末年始は休み）	月～金	8:30～17:00	TEL877-8111
・南部児童相談所 児童相談（土・日・祝日・年末年始は休み）	月～金	8:30～17:00	TEL244-7411
・かわさき いのちの電話 毎日24時間受付			TEL733-4343
・人権オンブズパーソン子どもに関する相談			TEL0120-813-887
			TEL813-3110
・人権オンブズパーソン男女平等に関する相談			TEL813-3111
月・水・金 13:00～19:00（日・祝日・年末年始は休み）			
土 9:00～15:00			
・川崎市児童虐待防止センター 毎日24時間受付			TEL738-0950
※平日の昼間の電話は、中央児童相談所につながります。			

編集後記

育連だより、今回で31号です。年2回発行ですので15年前の平成2年3月31日付けが第1号です。

時の経つのは早いものでもう15年も経ったのです。1号から7号、それから22号から31号まで私が担当しました。合計すると17号もです。約3/5を手掛けたことになりました。この3月で育成連盟の事務職を辞めさせて貰うので、この機会に担当も辞めさせて貰いたいと思っています。

編集人として最も大変なことは、原稿を期日内

に集めることです。4団体の事務局長にお願いするのですが、なかなか難しいのです。今回はメ切日を2月28日としましたが、最後は3月21日に届きました。

各団体の皆さんにお願いすることは、事務局長から原稿執筆の依頼がありましたら期日をしっかりとお守り下さいますよう宜しくお願いして、私の最後のお願いとします。

花形 勝

発行 川崎市青少年育成連盟
事務局 〒211-0053
中原区上小田中6-22-5

エポック中原5階
TEL 044-733-3951
印刷 西桜印刷株式会社

※青少年団体への加入申し込み、お問い合わせは、青少年育成連盟事務局（733～3951）へ